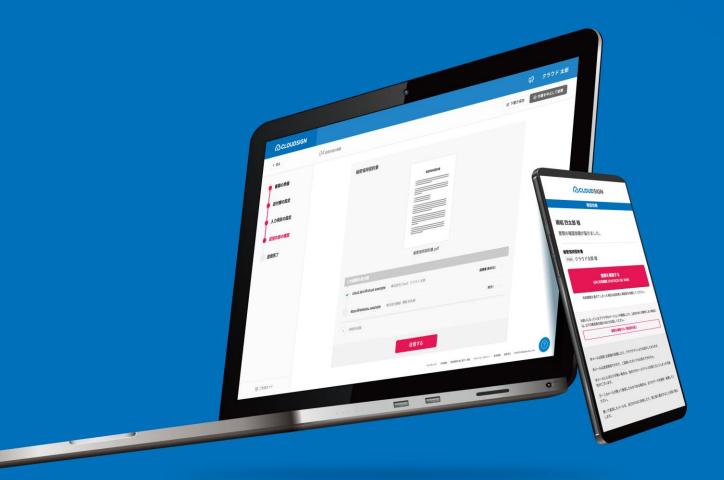
⊘CLOUDSIGN

電子契約の国内標準 クラウドサイン





弁護士監修 / 日本法準拠





契約交渉が済んだ完成済みの契約書をアップロードし、相手方が承認するだけで契約書を結ぶことができます。 書類の受信者はクラウドサインに登録する必要がありません。



クラウドサイン導入のメリット

1. 契約のスピード化

従来の紙と印鑑での契約締結

 契約合意
 印刷
 製本
 捺印
 封入郵送
 (先方) 捺印
 (先方) 返送
 ファイリング
 保管

 クラウドサインでの契約締結
 契約合意
 PDF アップロード
 メール通知
 (先方) 合意締結
 自動保管
 「生業時間を大幅削減

2. コスト削減

※1契約あたりの費用

1,000件契約締結する場合、70万円もの無駄なコストが発生します (1件 あたり700円)。また、電子契約は印紙税が不要です。

3.情報のデジタル化



検索や、更新時期の自動アラート機能による業務効率化や、改ざん・紛失・ 漏えいなどのリスク回避ができます。

導入企業130万社超

大企業からベンチャー企業、地方自治体など、業種・規模を問わず 契約を締結する企業全てを支援しています。